

優れたスピードと高画質を安心と共に

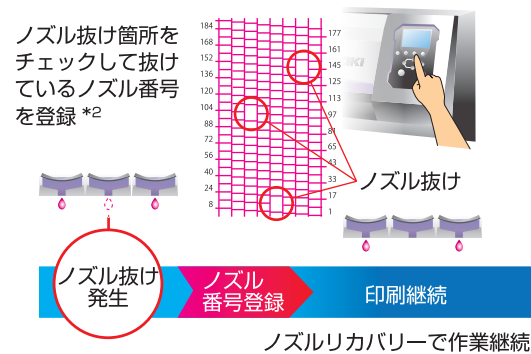


ダウンタイムを最小限にする連続運転サポートパック

JV150-130/160 ではダウンタイムを最小限に抑えるため、以下の連続運転サポートパックをご用意しています。

生産性を維持する『NRS*1』

ノズルに問題が発生しても、別のノズルで代替してプリントを継続できるNRSを搭載。サービスマンの修理を待つことなくプリントを再開でき、生産性を維持できます。

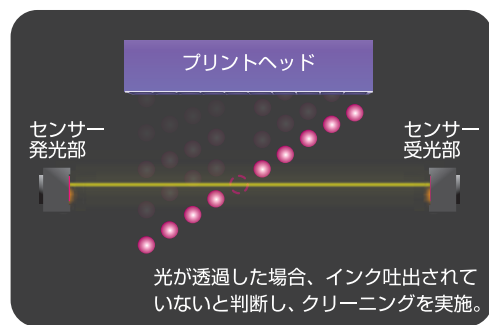


*1 NRS : Nozzle Recovery System
*2 1 ノズル列あたり 10 個のノズルが登録可能

印字不良を未然に防ぐ『NCU*』

ミマキ独自の自動ノズルチェック機構 NCU を搭載。ノズル抜けを発見した場合は自動でクリーニングを実行しノズル抜けの解消を行います。クリーニングでもノズル抜けが解消しない場合は、『NRS』が自動でノズルリカバリーの設定を行ってプリントを再開。連続出力時のノズル抜けによるメディアのロスを最小に抑えます。

* NCU : Nozzle Check Unit



安心のインク供給システム

UISS* 1色につき2本のインクカートリッジを搭載。片方のカートリッジが空になっても、もう片方のカートリッジからインク供給されるため、インクエンドによる印刷停止を防ぎます。

ノンストップインク交換 インクエンドになったカートリッジは、プリント中に交換することができます。インクエンドにより印刷が中断されることを防ぐことができます。

MBISⅢ (Option) 搭載 大容量 2L インクパックによる連続印刷でランニングコストを削減します。

* CMYK の 4 色インクセットのみ

息をのむ美しさ

バンディングを軽減

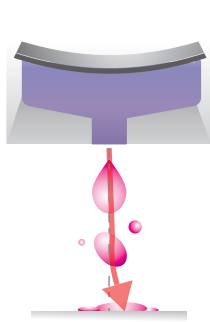
バンディングを軽減するミマキ独自の技術 MAPS2 がさらに進化して MAPS3* に。バンディングが目立ちやすい部分のドットを間引き、重ねて印刷することで、バンディングを軽減します。

* MAPS3 : Mimaki Advanced Pass System 3

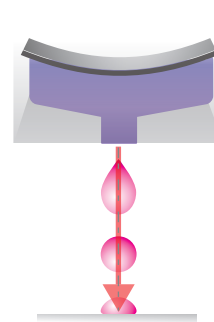


高度なインク吐出技術で常に高画質を

ミマキ独自の高度なインク滴吐出制御により、真円に近いインク滴を吐出し、正確にメディアに着弾させることができます。着弾精度の向上によって、文字や野線、エッジ部分をシャープに表現可能です。



波形コントロールなし



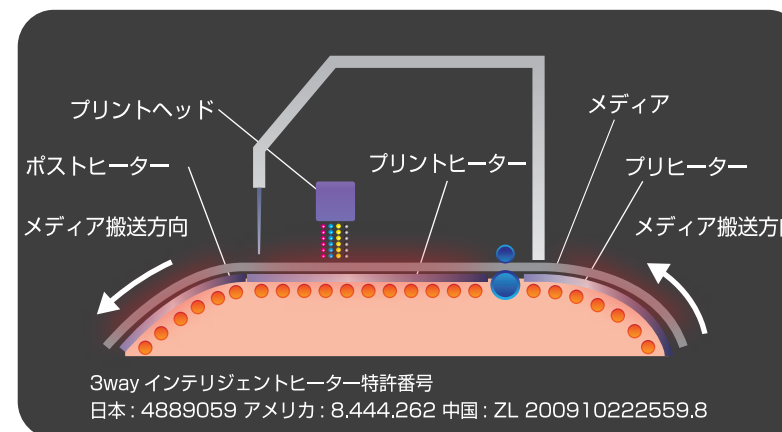
波形コントロールあり



3Way インテリジェントヒーター

3Way インテリジェントヒーターは、メディアに着弾したインク滴を定着します。ミマキの独自技術で温度コントロールしながらメディアを加熱することで、高発色・高画質な状態を保ったまま定着。安定した発色と出力後のハンドリングの容易さを両立します。

- ・プリヒーター : 印刷前にメディアを最適な温度に加熱
- ・プリントヒーター : メディアに着弾したインクを滲みの発生前に乾燥させ、発色性を向上
- ・ポストヒーター : インクの乾燥を促進させ、安定した巻き取りを実現



滑らかなグラデーション表現

3種類のサイズ (Large/Middle/Small) のドットを打ち分けることにより、大判印刷でも粒状感無く滑らかに表現します。また、Large ドットサイズは 35pl。このサイズをうまく使うことで、印刷速度を上げた設定でもしっかりと濃淡を表現可能です。

感性を刺激する多様な表現力

オレンジインクでワンランク上の表現を実現

オレンジインクによって色再現領域が広がることで、PANTONE カラーのカバー率は、近似色で約 94.8%。コーポレートカラーや食品のみずみずしさを表現することができます。



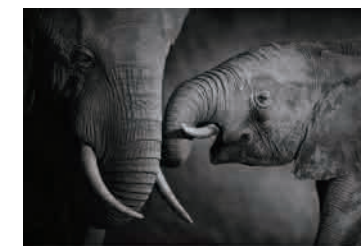
従来インク



オレンジインク使用

ライトブラックインクで忠実な表現を可能に

ライトブラックインクの採用により、グレースケールの階調性を強化。モノクロデータの忠実な再現はもちろん、グレースケール出力時の色転びや、トーンジャンプのないグレイバランスを実現。より忠実な表現が可能です。



従来インク



ライトブラックインク使用

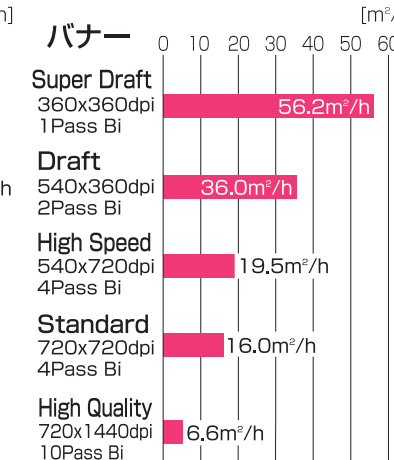
昇華転写インク『Sb54』を選択可能

高いインク濃度でメリハリの効いた色鮮やかな仕上がりを実現する昇華転写インク「Sb54」を使って、ポリエステル素材への昇華転写プリントも可能です。

優れたスピード

JV150-130/160 は、高い生産性と高画質を両立。
※下のグラフは JV150-160 でプリントした際の速度です。

4色



8色

